

ひがし

通算第 92 号

2023.11.15 No.6

全九州水平社創立百周年記念
部落解放・人権確立

第42回全九州研究集会

十月七・八日に熊本市で全九州研究集
会が開催されました。

大会一日目は二つの講演がありまし
た。

『公害病事件と人権―水俣病』花田昌
宜さん(熊本学園大学)の講演では、水俣
病の発生から現在までのことを写真を交
えながら分かりやすく伝えてくれました。

「9月に大阪地裁が出した判決は、水俣
病以外に住む患者さんを水俣病と認定した
ことは価値があるが、補償金額が低く、被
害者をランク付けしている。」(チツソ、県
国は、その後控訴)

「水俣病は、過去のことでなく、現在
でも課題のある公害病事件だ。」と言わ
れていたのが印象的でした。

『全九州水平社創立百周年記念と
今後の部落解放運動について』組坂
繁之さん(部落解放同盟九州地方
協議会議長)の講演では、人種や性
別、信条などによる不当な差別をな
くすための同和教育の大切さを話
されていました。また、世界情勢に
もふれ、「人権なくして平和なし、
平和なくして人権なしという」言葉
を強調されていました。

二日目は八つの分科会に分かれ
てそれぞれ報告が行われました。
九州各県から三千三百人の参加
があり全九州水平社創立百周年に
ふさわしい大会になったと思いまし
た。



東飯田地区人権講演会

東飯田地区人権講演会が四年ぶり
に開催されました。

この講演会は、東飯田幼稚園、小学
校、中学校、地区人権・部落差別解
消啓発推進協議会で実行委員会を
組み、子どもたちが社会に出たとき
に、差別を乗り越えられる大人にな
ってほしい、そんな社会を今の大人
たちが作らなければならぬという
願いや思いからスタートしました。
今回、東飯田小学校のPTA研修
部のつながりから生まれた「ハート
降るこののえ」による公演だったの
も、再出発にふさわしかったと思い
ました。
参加された皆さん、お疲れさまで
した。

